

# ホームページ作成 ( Web ページ作成 )

*Microsoft Internet Explorer6.0*  
*WZ EDITOR4.0*

2003 年度 情報リテラシー

学籍番号 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

# Web ページ作成

## 1 . Web ページとは

HTML (Hyper Text Markup Language) というコンピュータ言語で書かれたものであり、ブラウザとよばれるソフトを使って表示することができるが、その中身は、以下のようなものである。

```

<HTML>
<HEAD>
<TITLE>2003 年度情報リテラシー </TITLE>
</HEAD>
<BODY bgcolor="#7FFFD4">
<H2 align="center">2003 年度情報リテラシー </H2>
<P ALIGN="RIGHT">2003/11/13 更新</P>
<HR WIDTH="90%">
<BR>
<CENTER>
<TABLE BORDER="2" CELLPADDING="3">
  <TR><TD ALIGN="CENTER">担 当</TD>
    <TD>野坂 康仁 (NOZAKA Yasuhito)</TD></TR>
  <TR><TD ALIGN="CENTER">メールアドレス</TD>
    <TD>y_nozaka@kufs.ac.jp</TD></TR>
  <TR><TD ALIGN="CENTER">教 室</TD>
    <TD>R 6 5 2 ( 6 号館 5 階)</TD></TR>
</TABLE>
<BR>
<TABLE BORDER="0" CELLPADDING="5">
  <TR><TH COLSPAN="2" ALIGN="CENTER"><IMG SRC="2003_il3/new.gif"><BIG><B>
<A HREF="2003_il3/2003lite3_sub1.htm" TARGET="BLANK">プレゼンテーショングループおよび担当内容</A></B></BIG>
<SMALL>(2003/11/13)</SMALL></TH></TR>
</TABLE>
<BR>
<TABLE BORDER="1" WIDTH="80%" CELLPADDING="5">
  <TR><TH ALIGN="LEFT" COLSPAN="2">情報リテラシー </TH></TR>
  <TR><TD WIDTH="25%">1 . 講義題目</TD><TD WIDTH="75%">情報発信としてのプレゼンテーションソフトの利用とホームページ作成の基礎</TD></TR>
  <TR><TD>2 . 授業内容・計画</TD><TD>プレゼンテーションソフトを使っての発表資料の作成、ホームページの仕組み、情報倫理、ホームページ作成についての授業を行なう。
    <P><TABLE CELLPADDING="3">
      <TR><TD>主な項目</TD><TD COLSPAN="5">1 . プレゼンテーションとは</TD></TR>
      <TR><TD></TD><TD COLSPAN="5">2 . プレゼンテーションソフトの基本操作</TD></TR>
      <TR><TD></TD><TD COLSPAN="5">3 . プレゼンテーション</TD></TR>
      <TR><TD></TD><TD COLSPAN="5">4 . ホームページ作成にあたって</TD></TR>
      <TR><TD></TD><TD COLSPAN="5">5 . ホームページ作成</TD></TR>
      <TR><TD>シラバス</TD><TD><A HREF="2003_il3/2003lite3_0.pdf" TARGET="BLANK">短期大学 木曜日 1 講
    時</A></TD></TR>
    </TABLE></P>
    <TR><TD>3 . 授業に際しての留意点</TD><TD>コンピュータの基礎知識を必要とし、情報リテラシー もしくは を履修している
    方が望ましい。なお、学生諸君のコンピュータに対する積極的な態度を望む。</TD></TR>
    <TR><TD>4 . 教科書</TD><TD>プリント (PowerPoint <A HREF="2003_il3/2003lite3_2.pdf" TARGET="BLANK">ホームペ
    ージ作成にあたって</A> ホームページ作成)<BR>
    サブプリント (<A HREF="2003_il3/2003il3_sub1.pdf" TARGET="BLANK">USB ストレージの使い方</A>)</TD></TR>
    <TR><TD>5 . 参考文献</TD><TD>『私が作る一夜づけの自分のホームページ』<BR>
    石澤義裕、狩野祐子共著 (明日香出版社)<BR>
    『超図解 HTML タグ辞典』<BR>
    石橋健一、鐘ヶ江秀彦共著 (エクスメディア)</TD></TR>
  </TABLE>
</CENTER>
</BODY>
</HTML>

```

## 2 . Web ページの仕組み

Web ページは先にも述べたとおり、HTML で書かれたものであって、それを見られるようにするためには、そのファイル（拡張子は htm or html）をインターネットに接続された www サーバと呼ばれるものに保存しなければならず、見る側はブラウザを使ってそのサーバとファイル名( URL)を指定して見ることができる。なお、ファイルをサーバに保存するには FTP（File Transfer Protocol）ソフトを用いる。

## 3 . HTML とは

HTML とは、Hyper Text Markup Language の略である。Text が普通の文字であるのに対し、Hyper Text は複数のテキストを相互に関連付けて 1 つのデータとして扱う概念である。利用法としては、Web ページ上の文字や画像をクリックするだけで別の Web ページの情報を表示できるようにすること（リンクを張ること）が挙げられる。また、Markup とは、マーク（タグ）をつけてタイトルや段落、中央揃え等を指示することであり、HTML とは、「Hyper Text を扱うことができる Markup 言語」ということである。なお、HTML で書いたファイルのファイル名は半角で付けて保存し、拡張子は“htm”もしくは“html”にする。

## 4 . タグ

HTML の「これは～という要素です」ということを表すマークのことであり、通常は、“< >”のように“<”と“>”でくくる。タグには、開始タグと終了タグがあり、終了タグは“< / >”のように“/”が入り、省略できるものもある。なお、タグの入力は全て半角であり、大文字・小文字の区別はない。また、タグには、要素名の他に属性（付加的な情報）をつけることもできる。

入力例 ) <P ALIGN="CENTER">これは<U>段落</U>を表すタグです。

表示例 ) これは段落を表すタグです。

## 5 . HTML の基本構造

Web ページ作成する際に最低限必要なタグがあり、以下の 3 つがあれば、HTML 文書は完成する。

<HTML>...今から HTML を書き始めますという意味。

<HEAD>...ドキュメント情報（タイトルや作成者などの情報）を定義するものであり、通常、<TITLE>というタグを埋め込み、タイトルをマークする。

<BODY>...本文（ページに表示する内容）をマークする。

## 6 . タグのいろいろ

段落...<P>

太字...<B>

改行...<BR>

斜体...<I>

見出し...<Hn>（n は 1 ~ 6 の数字）

下線...<U>

文字サイズ...<FONT SIZE="n">（n は 1 ~ 7 の数字）

文字サイズ...<BIG> <SMALL> (基準値より一回り大きな or 小さな文字)

文字色...<FONT COLOR="# " > (色の指定は RGB で指定)

Web ページ上で用いる色の指定は 6 桁の数字とアルファベットの組み合わせで 16,777,216 色の中から指定できる。また、文字で指定できる色もある。

e.g.) 白 white、黒 black、青 blue、黄 yellow、赤 red、緑 green、灰色 gray など。

<練習> G:\Data652\Nozaka のフォルダ内にある kyoto.html というファイルを取り込み、以下のタグをつけて完成しなさい。

```
<HTML>
<HEAD><TITLE>京都案内のページ</TITLE></HEAD>
<BODY>
<CENTER>
<H1><FONT COLOR="BLUE">京都案内のページへようこそ</FONT></H1>
<H2><FONT COLOR="GREEN">多くの情報が盛りだくさん！</FONT></H2>
</CENTER>
<BR>
<FONT SIZE="4"><B>はじめに</B></FONT><BR>
<P>このホームページをご覧になってくださりありがとうございます。このページではさまざまな京都の情報を提供しておりますので、ぜひ、ご活用ください。
<P><FONT SIZE="4"><B>メニュー</B></FONT><BR>
<BIG>
<P><FONT COLOR="MAROON">京都の神社仏閣案内</FONT><BR>
<P><FONT COLOR="OLIVE">京都の食事どころ案内</FONT><BR>
<P><FONT COLOR="LIME">京都のお土産案内</FONT><BR>
<P><FONT COLOR="AQUA">京都のホテル案内</FONT><BR>
<P><FONT COLOR="FUCHSIA">京都の交通案内</FONT><BR>
<P><FONT COLOR="GRAY">京都の行事予定</FONT><BR>
</BIG>
<P><FONT SIZE="4"><B><U>メール</U>はこちらに</B></FONT><BR>
<P>nozayasu@kyoto.ne.jp
</BODY>
</HTML>
```

## 7 . 罫線 <HR>

罫線を表示...<HR>

太さを指定...<HR SIZE=n> (n=1~100 であり、無指定は 2)

長さを指定...<HR WIDTH="n%"> (n は画面の幅に対するパーセンテージ)

<HR WIDTH="n"> (n はピクセル 数)

位置を指定...<HR WIDTH="n" ALIGN="x"> (x は LEFT, CENTER, RIGHT であり、無指定の場合は CENTER になる)

影なし指定...<HR NOSHADE> (太さ、長さ、位置は上記と同じ)

ピクセルとは、画素数のことであり、1 画素は 0.339mm である。ピクセルで指定すると画面の大きさに関係なく、長さを一定に表示することができる。

## 8 . 画像について

Web ページ上で表示できる画像の種類には、GIF 形式と JPEG 形式がある。GIF 形式の画像は 256 色で表示するのにに対し、JPEG 形式はフルカラーで表示できる。一般に、GIF 形式は、バナーやボタンなど色数の少ない画像に使用し、JPEG 形式は写真などの画像に使用することが多い。

画像の種類	色 数	ファイルサイズ	用 途
GIF 形式	2 5 6 色	小	バナーやボタン等
JPEG 形式	フルカラー	大	写真等

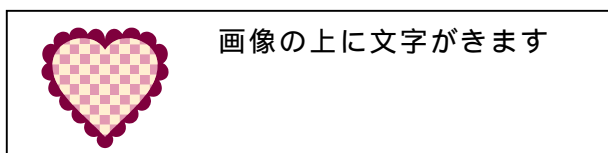
## 9 . 画像の挿入 <IMG SRC>

画像を挿入...<IMG SRC="ファイル名">

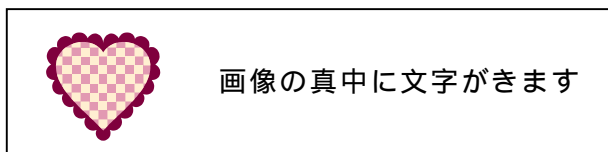
代替文字の指定...< IMG SRC="ファイル名" ALT="代替文字">

文字位置の指定...< IMG SRC="ファイル名" ALIGN="z"> ( z は TOP, MIDDLE, BOTTOM )

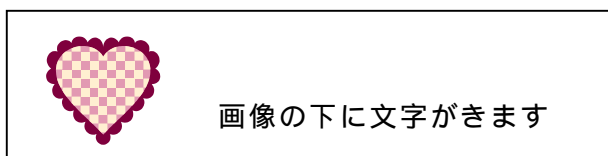
例 1 ) <IMG SRC="heart.gif" ALIGN="TOP">画像の上に文字がきます



例 2 ) <IMG SRC="heart.gif" ALIGN="CENTER">画像の真中に文字がきます

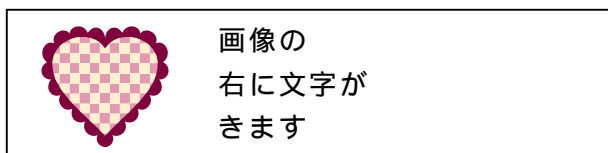


例 3 ) <IMG SRC="heart.gif" ALIGN="BOTTOM">画像の下に文字がきます



回り込みの指定...< IMG SRC="ファイル名" ALIGN="x"> ( x は LEFT, RIGHT )

例 1 ) <IMG SRC="heart.gif" ALIGN="LEFT">画像の<BR>右に文字が<BR>きます



例 2 ) <IMG SRC="heart.gif" ALIGN="RIGHT">画像の<BR>左に文字が<BR>きます



回り込みマージン指定...<IMG SRC="ファイル名" VSPACE="n" HSPACE="n">  
( n はピクセル数 VSPACE は画像の上下、HSPACE は  
画像の左右のマージン )

大きさ指定...<IMG SRC="ファイル名" WIDTH="n" HEIGHT="n">  
( n はピクセル数 WIDTH は幅、HEIGHT は高さ )  
<IMG SRC="ファイル名" WIDTH="n%" HEIGHT="n%">  
( n は元画像の大きさ ( 横、縦 ) に対するパーセンテージ )

枠の太さ指定...<IMG SRC="ファイル名" BORDER="n"> ( n はピクセル数 )

なお、画像ファイルが HTML と同じフォルダ内にある場合、"/ファイル名"となり、  
異なるフォルダにある場合 ( 上位階層にある場合 ) "../上位フォルダ名/ファイル名"  
となる。

10 . 背景 <BODY BACKGROUD="x"> . . . </BODY>  
背景の指定...<BODY BACKGROUD="x"> . . . </BODY> ( x はファイル名 )

11 . リンク <A HREF="URL">aaa</A>  
リンク先指定...<A HREF="URL">文字や画像ファイル</A>  
( URL はリンク先ファイル名 )

メール作成指定...<A HREF=mailto:メールアドレス>文字や画像ファイル</A>

特定の場所へのリンク...<A HREF="URL#名前">文字や画像ファイル</A>  
:  
<A NAME="名前">文字や画像ファイル</A>  
( 同一ページ内は URL を省略 )

例 ) <A HREF="#jinja">京都の神社仏閣案内</A>  
<A HREF="#shokuji">京都の食事どころ案内</A>  
<A HREF="#omiyage">京都のお土産案内</A>

:  
<A NAME="jinja">京都には非常に多くの神社仏閣がある。観光地になっ  
ているところや跡地として残っているところなど様々である。日本国中の  
人に知っている神社やお寺の名前を挙げてもらうと、ベスト 10 に京都に  
あるお寺が多く含まれるであろう。代表的なお寺は、金閣寺、銀閣寺、清  
水寺であろうか。</A>

<A NAME="shokuji">京都で食事というと"京料理"が真っ先に思い浮かぶ。  
しかし京都に住んでいながら何が京料理なのかがいまいちわかりにくい。  
湯豆腐や生麩、京野菜を用いた料理、鰻料理などは有名である。</A>

<A NAME="omiyage">京都のおみやげで有名なものに、八ツ橋、漬物があ  
る。それ以外にも、和菓子、京人形等、各みやげもの屋にはいっぱいの商品  
が並んでいる。</A>

- < 練習 > G:\¥ Data652¥Nozaka 内にある “img” というフォルダをそのまま取り込み、その後、kyoto.html を開いて、以下のタグをつけて完成しなさい。なお、以下のリンク先は、架空であり、時間が余れば、各ページを作成しなさい。また、画像の素材については、インターネット上にフリーで使える素材（背景やボタンなど）があるので、検索して探し、それを使用してもよいが、その際、img のフォルダに保存すること。

```

<HTML>
<HEAD><TITLE>京都案内のページ</TITLE></HEAD>
<BODY BACKGROUND="img/back.gif">
<CENTER>
<A NAME="top"><H1><FONT COLOR="BLUE">京都案内のページへようこそ</FONT></H1>
</A>
<H2><FONT COLOR="GREEN">多くの情報が盛りだくさん！</FONT></H2>
</CENTER>
<HR WIDTH="80%" ALIGN="CENTER">
<BR>
<FONT SIZE="4"><B>はじめに</B></FONT><BR>
<P>このホームページをご覧になってくださりありがとうございます。このページではさまざまな京都の情報を提供しておりますので、ぜひ、ご活用ください。
<P><FONT SIZE="4"><B>メニュー</B></FONT><BR>
<BIG>
<P><A HREF="jinja.html"><IMG SRC="img/1.gif" ALIGN="CENTER"></A><FONT COLOR="MAROON">京都の神社仏閣案内</FONT><BR>
<P><A HREF="syokuji.html"><IMG SRC="img/2.gif" ALIGN="CENTER"></A><FONT COLOR="OLIVE">京都の食事どころ案内</FONT><BR>
<P><A HREF="miyage.html"><IMG SRC="img/3.gif" ALIGN="CENTER"></A><FONT COLOR="LIME">京都のお土産案内</FONT><BR>
<P><A HREF="hotel.html"><IMG SRC="img/4.gif" ALIGN="CENTER"></A><FONT COLOR="AQUA">京都のホテル案内</FONT><BR>
<P><A HREF="kotsu.html"><IMG SRC="img/5.gif" ALIGN="CENTER"></A><FONT COLOR="FUCHSIA">京都の交通案内</FONT><BR>
<P><A HREF="gyoji.html"><IMG SRC="img/6.gif" ALIGN="CENTER"></A><FONT COLOR="Gray">京都の行事予定</FONT><BR>
</BIG>
<P><FONT SIZE="4"><B><U>メール</U>はこちらに</B></FONT><BR>
<P><A HREF=mailto:nozayasu@kyoto.ne.jp><IMG SRC="img/mail.gif">nozayasu@kyoto.ne.jp</A><BR>
<P><A HREF="#top">このページの先頭へ</A>
</BODY>
</HTML>

```

## 12 . 表 &lt;TABLE&gt;&lt;TR&gt;&lt;TD&gt; ~ &lt;/TD&gt;&lt;/TR&gt;&lt;/TABLE&gt;

表の挿入...&lt;TABLE&gt; ~ &lt;/TABLE&gt;

外枠の幅...&lt;TABLE BORDER=n&gt; ~ &lt;/TABLE&gt; ( n はピクセル数 )

表の位置...&lt;TABLE ALIGN="x"&gt; ~ &lt;/TABLE&gt; ( x は LEFT, CENTER, RIGHT )

表の大きさ...&lt;TABLE WIDTH="n%" HEIGHT="n%"&gt; ~ &lt;/TABLE&gt;

( n は画面の幅、高さに対するパーセンテージ )

行の指定...&lt;TR&gt; ~ &lt;/TR&gt;

セル内の強調...&lt;TH&gt; ~ &lt;/TH&gt;

セルの指定...&lt;TD&gt; ~ &lt;/TD&gt;

複数列またぐセルの指定...&lt;TD COLSPAN=n&gt; ~ &lt;/TD&gt; ( n は列数 )

複数行またぐセルの指定...&lt;TD ROWSPAN=n&gt; ~ &lt;/TD&gt; ( n は行数 )

縦方向の位置...&lt;TD VALIGN="x"&gt; ~ &lt;/TD&gt; ( x は TOP, MIDDLE, BOTTOM )

横方向の位置...&lt;TD ALIGN="x"&gt; ~ &lt;/TD&gt; ( x は LEFT, CENTER, RIGHT )

例 ) &lt;TABLE BORDER=3 ALIGN="CENTER" WIDTH="70%"&gt;

```
<TR><TD COLSPAN=3 ALIGN="CENTER">情報リテラシー 課題一覧
表<TD></TR>
```

```
<TR><TH>課題名</TH><TH>締切日</TH><TH>内容</TH>
```

```
<TR><TD ALIGN="CENTER">タイピングテスト</TD>
```

```
<TD ALIGN="RIGHT">11 月 13 日</TD>
```

```
<TD ALIGN="LEFT">350 文字</TD></TR>
```

```
<TR><TD ALIGN="CENTER">PowerPoint 課題</TD>
```

```
<TD ALIGN="RIGHT">11 月 27 日</TD>
```

```
<TD ALIGN="LEFT">スライド作成</TD></TR>
```

```
<TR><TD ALIGN="CENTER">タイピングテスト</TD>
```

```
<TD ALIGN="RIGHT">1 月 12 日</TD>
```

```
<TD ALIGN="LEFT">350 文字</TD></TR>
```

```
<TR><TD ALIGN="CENTER">Web ページ課題</TD>
```

```
<TD ALIGN="RIGHT">1 月 29 日</TD>
```

```
<TD ALIGN="LEFT">3 ページ以上</TD></TR>
```

```
</TABLE>
```

情報リテラシー 課題一覧表		
課題名	締切日	内容
タイピングテスト	11 月 13 日	350 文字
PowerPoint 課題	11 月 27 日	スライド作成
タイピングテスト	1 月 22 日	350 文字
Web ページ課題	1 月 29 日	3 ページ以上

### 13. フレーム <FRAMESET> ~ </FRAMESET>

フレームとは、画面を分割するものであるであり、通常は<BODY>タグで囲むのに対し、フレームでは<FRAMESET>と</FRAMESET>で囲む。またフレーム機能に対応していないブラウザの場合、コメントが表示されるよう<NOFRAMES>タグをつける。フレームファイルは、あくまでフレームの分割法やどの HTML ファイルを表示するかを定義するものであり、文字を書いたり画像を入れることはできない。

フレームの定義...<FRAMESET> ~ </FRAMESET>

フレームの縦割り...<FRAMESET COLS="n1, n2"> ~ </FRAMESET >  
( n1、 n2 はピクセル数 or 画面に対する割合(%))

フレームの横割り...<FRAMESET ROWS="n1, n2"> ~ </FRAMESET >  
( n1、 n2 はピクセル数 or 画面に対する割合(%))

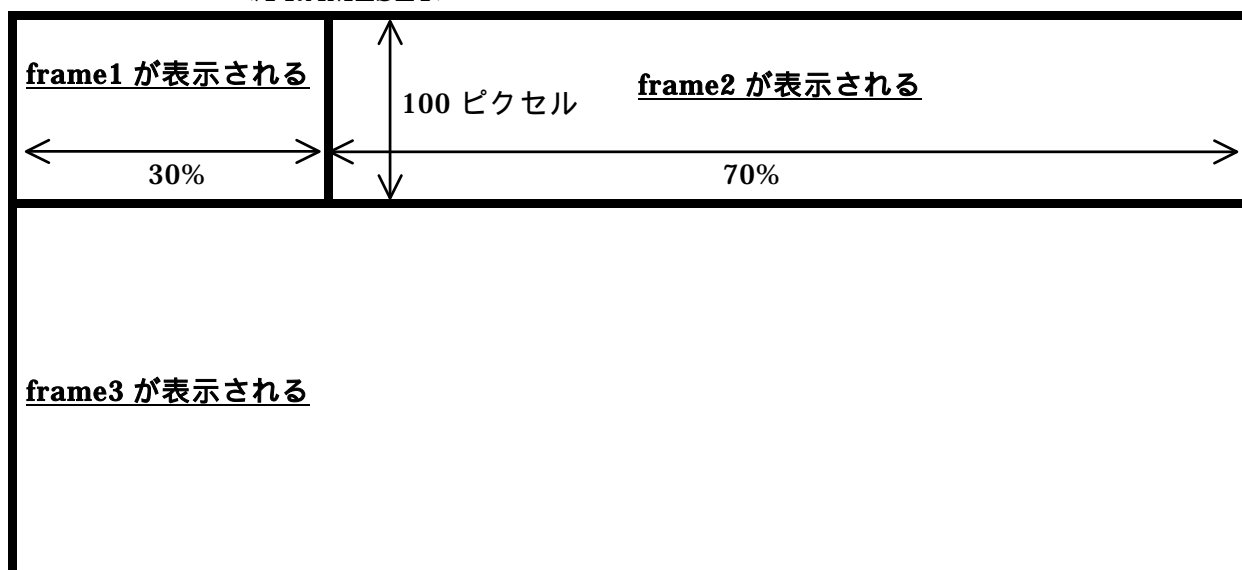
なお、一方だけ数値を指定して、もう一方を"\*"にすると画面サイズから指定した数値を自動的に差し引いてフレームを作成してくれる。また<FRAMESET>タグを組み合わせると、さらに細かく分割できる。

フレーム内のファイル指定...<FRAME SRC="x"> ( x はファイル名 )

別フレームに表示...<FRAME SRC="x" NAME="y">  
<A HREF="z" TARGET="y">文字や画像ファイル</A>  
( x はファイル名、 y はフレーム名、 z はファイル名 )

フレーム枠線の固定...<FRAME NORESIZE SRC="x"> ( x はファイル名 )

例 ) <FRAMESET ROWS="100,\*">  
<FRAMESET COLS="30%,70%">  
<FRAME SRC="frame1.html">  
<FRAME SRC="frame2.html">  
</FRAMESET>  
<FRAME SRC="frame3.html">  
</FRAMESET>



< 練習 1 > 以下のタグを入力し、“ frame.html ” という名前で保存しなさい。

```
<FRAMESET COLS="15%,85%">
<FRAME SRC="index.html" NAME="index">
<FRAME SRC="kyoto.html" NAME="main">
</FRAMESET>
```

< 練習 2 > 以下のタグを入力し、“ index.html ” という名前で保存しなさい。

```
<HTML>
<HEAD><TITLE>インデックス</TITLE></HEAD>
<BODY BACKGROUND="img/back.gif">
<CENTER>
<H1><FONT COLOR="BLUE">メニュー</FONT></H1>
<BR><BR>
<TABLE ALIGN="CENTER">
<TR><TD><A HREF="jinja.html" TARGET="main">神社仏閣案内</A></TD></TR>
<TR><TD> </TD></TR>
<TR><TD><A HREF="syokuji.html" TARGET="main">食事どころ案内</A></TD></TR>
<TR><TD> </TD></TR>
<TR><TD><A HREF="miyage.html" TARGET="main">お土産案内</A></TD></TR>
<TR><TD> </TD></TR>
<TR><TD><A HREF="hotel.html" TARGET="main">ホテル案内</A></TD></TR>
<TR><TD> </TD></TR>
<TR><TD><A HREF="kotsu.html" TARGET="main">交通案内</A></TD></TR>
<TR><TD> </TD></TR>
<TR><TD><A HREF="gyoji.html" TARGET="main">行事予定</A></TD></TR>
<TR><TD> </TD></TR>
<TR><TD> </TD></TR>
<TR><TD><A HREF="kyoto.html" TARGET="main">TOP</A></TD></TR>
</TABLE>
</BODY>
</HTML>
```

< 練習 3 > G:\Data652\Nozaka のフォルダにある “ jinja.html ”、“ syokuji.html ”、“ miyage.html ”、“ hotel.html ”、“ kotsu.html ”、“ gyoji.html ”、の 6 つのファイルを取り込み、その後、frame.html を開いて内容やリンクが正しくできているかを確認しなさい。